



道の駅『野方あらかさの』が完成!!



町内で2か所目（県内では21か所目）となる道の駅『野方あらかさの』が完成し、12月13日（土）、同施設で竣工・落成式が行われました。

式では、東町長、中倉毅大崎町議会議長、加藤仁志大隅河川国道事務所長、同施設の指定管理者である株式会社ローソン南九州の酒井勝昭代表取締役社長など、関係者がテープカットを行い、完成を祝いました。

同施設は、道の駅整備事業として建設され、平成26年10月に道の駅として登録されました。

東町長は、「道の駅『野方あらかさの』は地域活性化インターチェンジとして12月21日に開通いたします『東九州自動車道野方インターチェンジ』と連動した地域振興の拠点施設として整備を進めてまいりました。高隈連山や霧島連山が見渡せる広大な大地に恵まれ、自然豊かな風光明媚な場所に位置し、大隅半島の玄関口、観光ルートの出発点として、『人が集まる』『地域を支える』『地域の未来を支える』をコンセプトに24時間利用可能な休憩・情報発信コーナー、トイレ、地域振興施設を備えております。このような立派な施設として完成の運びに至りましたことは、ひとえに、皆様方、関係機関の多大なるご理解とご支援の賜物であり、深く感謝申し上げます。」とあいさつしました。

道の駅『野方あらかさの』の施設概要

【登録番号】 登録 鹿児島 第21号

【登録年月日】 平成26年10月10日

【供用開始日】 平成26年12月21日

（野方IC供用開始と同日）

【整備主体】 大崎町

【管理運営】

指定管理者（株）ローソン南九州

【所在地】

大崎町野方2810番地7

【敷地面積】 約3190㎡

【建築面積】 約424㎡

【駐車台数】 普通車40台・大型車3台・身障者用2台

【トイレ】

男7器・女4器・多目的1器

【地域振興施設】

日用品食料品販売・飲食コーナー・ATM

【情報発信・休憩コーナー】

情報発信端末・無線LAN・大型ディスプレイ・授乳室

【その他】

太陽光（16kW）・年間発電量

約18000kWh

※駐車場、トイレ、地域振興施設、情報発信・休憩コーナーは24時間利用可能（休業日なし）ただし、地域振興施設については、平成27年3月上旬頃から開業となります。